

事業番号 3

事業名 広報文化センターを通じた情報発信活動

評価者コメント

- 評価のあり方を抜本的に見直す必要がある。
- 直接的効果の見えにくい活動であることは十分理解出来る。財政難のおりではあるが、たとえ細々とでも継続して欲しいが、要は形より、活動の中身のような気がいたします。
- 個々のセンターの問題点、改善点を明確にして、見直しを図っていくべきだと思います。
- センターというハードにこだわるのではなく、広報をする人材に投資することや、インターネットによる情報発信など、抜本的にリセットして、広報のあり方を見直すべき。
- 広報文化外交の全体戦略の構築及び既存の広報文化センター個々の評価を踏まえた上で、センターそのものの廃止も視野に、抜本的見直しを行う。
- 中長期的な広報文化外交戦略に欠ける。地域やコンテンツで向こう5年程度の中で重点を定め戦略的・機動的実施が必要。
- 契約がすべて随意であることは疑問。海外なりの難しさはあるとしても、競争的な契約の努力が必要。

集計結果

・ 現状通り	0	名
・ 一部改善	0	名
・ 抜本的改善	6	名
・ 廃止	0	名

取りまとめ結果及びコメント

● 現状維持 ● 一部改善 **● 抜本的改善** ● 廃止

- 広報文化活動の重要性は認めた上で、広報文化センターを通じた活動に関しては、抜本的改善を図る。具体的には、中長期的な広報文化戦略における位置付けを明確化させるとともに、広報文化センターの配置も含めた体制のあり方を検討する。また、既に策定している各センター毎の成果目標及びその成果の分析を対外的に公表し、透明性を持った形で、広報文化センターの活動の改善に生かしていく。